

3M Architectural Markets
Instruction Bulletin

取扱説明書

3 M™ ホワイトボードフィルム WH-111

【適用範囲】

本書は3 M™ ホワイトボードフィルム WH-111 に適用します。

【貼付施工】

■ 準備する道具及び材料

- ① 3 M™ ホワイトボードフィルム WH-111 (以下、フィルムと記述)
- ② プラスチック製スキージー
- ③ カッター、 定規
- ④ ヒートガン
- ⑤ 3 M™ プライマー DP-900N3、刷毛
- ⑥ マスキングテープ
- ⑦ ラッカーシンナーまたは清掃用アルコール
- ⑧ ウエス
- ⑨ サンドペーパー (#180)
- ⑩ ポリエステルパテ

■ 作業環境

1) 作業温度

フィルムの貼り付けは雰囲気温度 12℃～38℃で行ってください。最適温度範囲は 20～25℃です。

2) 作業環境

ホコリや細かいチリが貼り付け基材とフィルムとの間に入ると仕上り表面に突起が生じる原因となります。貼り付け作業前に作業場所周辺の床を清掃するとともに、作業中チリやほこりが立たないような工夫をしてください。

■ 貼り付け下地

- ・ 貼り付けに適しているのは平坦な鋼板（焼付け塗装鋼板を含む）です。その他の下地に貼り付けた場合、

施工後にふくれたり、剥離したりする場合があります。

- ・ 貼付け面は平坦な面のみです。折り曲げて貼ることはできません。
- ・ フィルムは光沢のある白色であるため、下地の不陸を非常に良く拾います。下地の表面調整は丁寧に行ってください。
- ・ 焼付け塗装鋼板に施工した場合、下地塗料の表面揺らぎ（ゆず肌）を拾い、塗装だけのときよりも凸凹が強調されて見える場合があります。
- ・ 下地の目地をパテで埋めた部分は、パテが割れてフィルム表面に筋が入ったり浮いてきたりする恐れがあるので施工はお避けください。（パテは部分的な補修にのみご使用ください）

■ 貼り付け手順

1) 貼り付け下地の表面調整

- ・ サンドペーパーで下地の表面を研磨して平滑にしてください。また必要に応じて、へこみ部分をポリエステルパテで埋めて研磨し、平滑にしてください。ゴミや汚れはシンナーを含ませたウエスで拭き取ってください。

2) プライマー塗布

- ・ 各種鋼板では3 M™ プライマー-DP-900N3 を四周とジョイント部に塗布してください。プライマーが完全に乾燥してからフィルムを貼り付けてください。
- ・ アルミニウムやステンレスの場合はプライマーとして EC-1368NT を推奨しますが、希釈倍率が低いとハケ目が見えることがあります。

3) フィルムの貼り付け

- ・ 正確に位置合わせを行い、一回で貼り付けてください。フィルムがしわになったり曲がっていたりした場合、貼り付いたフィルムを引っ張って剥がすとフィルムに折れ目が付くことがあります。
- ・ ネルなどの柔らかい布を巻きつけたプラスチック製スキージーで、フィルムを貼り付けてください。
- ・ フィルムは硬質であるため、折り曲げ加工が出来ません。貼り付けは平面のみに行なってください。
- ・ フィルム貼り付け後、気泡が入っていないことを確認してください。

4) ジョイント方法

- ・ 突き合わせ（重ね裁ち）で処理してください。特にフィルム端部が見えると粘着剤の色が見えるので正確に切断し丁寧に貼り込んでください。

5) 気泡の処理について

- ・ 気泡が入った場合は、気泡を追い出すようにフィルムを圧着してください。（気泡が抜ける粘着剤を使用しています）
- ・ 針などでフィルムに穴をあけて気泡を追い出すと、施工後、フィルムの穴にホワイトボードマーカの色や汚れが溜まります。フィルムには穴を開けないでください。

【注意事項】

フィルムのエッジで手などを切る恐れがありますので、フィルムの取扱いには十分にご注意ください。特に端材のフィルムの取扱いにはご注意ください。

【保管】

過度の湿気や直射日光を避け、周囲温度38℃以下の清潔な場所に保管し、購入後1年以内にご使用ください。

- ・フィルムを保管する際は必ずコアにしっかりと巻き、フィルムの末端部をテープ止めて梱包ケース内で保管してください。テープ止めておかないと経時でフィルムから剥離紙が浮く場合があります。フィルム貼付前に裁断して保管する場合も、フィルムはコアにしっかりと巻いておかないとはく離紙が浮く場合があります。

- 3 / 3 -

製品の仕様及び外観は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。本書に記載してある事項、技術上の資料並びに勧告はすべて、当社の信頼している実験に基づいていますが、その正確性若しくは完全性について絶対的な保証はしません。使用者は使用に先立って製品が自己の用途に適合するか否かを判断し、それに伴う危険と責任もすべて負うものとします。売主及び製造者の義務は不良であることが証明された製品を取り替えることだけであり、それ以外の責任はご容赦ください。本書に記載されていない事項若しくは勧告は、売主及び製造者の役員が署名した契約書によらない限り当社は責任を負いません。

3 M、DI-NOC、ダイノックは、3 M社の商標です。



スリーエム ジャパン株式会社
<http://www.mmm.co.jp/cmd/>

© 3M 2020. All rights reserved

IB-014-0
2020/5/1